

WHO

参照番号 : G. L. 2. 2017

世界保健機関 (WHO) は、加盟国及び準加盟国への賛辞を表するとともに、国際疾病分類第 11 回改訂 (ICD-11) の 2016 年版に対するご意見を伺うにあたり、本年が、ICD-11 の最終化へ向けた重要な試金石となることを報告できることを光榮に思います。

数年に渡り、何百もの個人や組織が改訂プロセスに多大な貢献を行い、世界中から広く意見を得るためウェブ・プラットフォームが構築され、複雑な問題に対する最適な解決策を得るために数々の技術的な委員会が集中的に作業に注力してきました。加盟国及び特別な団体とりわけ日本病院会からの義務的及び任意拠出金による財政的資金が安定した進展を可能にしました。

2016 年 7 月、WHO は、加盟国及び準加盟国に対し、国際疾病分類第 11 回改訂 (ICD-11) 会議をお知らせするとともに、開発の最終段階へ WHO を導いていただくため、改訂された ICD-11 における主な統計上の要請について意見をいただくようお願いを申し上げました。

ICD-11 開発の焦点は、21 世紀の医療情報を届けること、医学及び科学的知見における進歩を反映させること、分類のデザイン及び機能を改善すること、そして、近代的な情報技術を最大限活用することにあります。

WHO は、ICD-11 のリリースについて加盟国からこのようなフィードバックをいただきたいと考えております。ICD-11、2016 年版は、次のリンクから参照できます : <http://apps.who.int/classifications/icd11/release>

WHO が特に加盟国のフィードバックをいただきたいと考えている分野が 3 つございます :

1. **ICD-11 の進展** : 以下について加盟国のフィードバックをお願いいたします。

- **章のアップデート** : がん、糖尿病、高血圧、妊産婦の病態、認知症、損傷、不慮の事故、感染症等に関する新たなアプローチなどについて
- **データの新たなオプション** : 解剖学的、組織学的、病原体、側性及び重症度ステージを含む追加的なコーディング・オプション並びに伝統医学診断のための新たな章について
- **情報の幅及び深さの改善** : エクステンションコードの使用又は分類項目のクラスタリングにより、より詳細な情報が提供できるとともに、疾病を単独の専門科の観点から示したものなど異なる版を作成できる可能性について
- **ICD-11 の多言語特性** : 新しい翻訳プラットフォームなどについて

2. ICD 適用に当たってのニーズ：近代的な電子環境でより良いデータが提供できるようになる中で、各国における適用に当たってのニーズに関するご意見。

3. 優先されるデータ：最後に、最近の WHO 世界保健統計報告書 (World Health Statistics report) 及び ICD-11 改訂東京会議では、国レベルでの質の高い死亡及び疾病統計に対する要請がより強くなっていることが指摘されたところ、ICD-11 の最終化との関連で将来的に優先すべきデータについてのご意見。

加盟国は、これら三分野について、2017 年 6 月 30 日以前までに、次のアドレス：icd@who.int まで E メールにて、ご意見を提出いただけます。回答にあたっては、以下の加盟国連絡先の情報を含めていただくようお願いいたします：

- お名前
- E メールアドレス
- 役職タイトル (Position title)
- 保健省内又は適切に指定された政府機関の部署・室・機関
- 国名

世界保健機関は、この機会をお借りし、改めて加盟国及び準加盟国に対し最大の敬意を表します。

ジュネーブ、2017 年 1 月 23 日